



Komatetsu 高校

学校通信

令和 3 年

7 月

沖縄を想う

保健相談課長 田邊 水江

昨年 7 月に、「New Normal」という題で学校通信に文章を書かせていただきましたが、その時私が想像していた 1 年後と今の状況は全く違って、先の見えないウイルスとの闘いが続いています。本来なら、去年の今頃も、今年の今頃も、2 年生は東京や沖縄で修学旅行を楽しんでいるはずでした。また、先日東京など 9 都道府県は緊急事態宣言が解除されましたが、沖縄県だけは、感染状況を示す指標が依然として厳しく、延長が決定されました。

その沖縄では、毎年 6 月 23 日は、沖縄戦の犠牲者を悼み、平和を祈る「慰霊の日」です。その特別な日の前後に、本校をはじめ、愛媛県の多くの高校生が修学旅行で沖縄を訪れ、青く澄んだ海や空、マリンスポーツを楽しみます。一方で、ひめゆり平和祈念資料館などで太平洋戦争時の惨状を目の当たりにし、バスガイドさんや戦争を直接体験した語り部さんの話を聞くにつれて、多くの生徒の顔つきが変わり、戦争や平和への思いを強くするのを何度も目にしてきました。

戦後 75 年以上が過ぎ、沖縄戦の継承は大きな転換期を迎えています。先日の愛媛新聞に、沖縄戦で看護要員として駆り出され、多くの学生が犠牲になった学徒隊について、戦後世代がインターネットを駆使して、新しい継承に取り組んでいるという記事が掲載されていました。この記事を読んで、以前、沖縄出身・在住のかりゆし 58 が渋谷で行ったライブの映像を思い出しました。ボーカルの前川真吾さんは、「もしかしたら沖縄の一番の魅力じゃないかと思うことは、ついこないだ戦争で大けがしたのに、その傷跡の上に、優しさとか明るさとか元気とか思いやりとかを残しているっていうのが、かっこいい。これからも沖縄の一番の魅力を、一人でも多くの人に伝えて歩きながら歌っていきたい。」と語り掛けました。そして、「ウージの唄」を唄い、音楽を通して、平和の継承をさらりとやってのけました。

来年の今頃は、生徒たちが修学旅行を楽しむことができるような日常になっていることを願いつつ、コロナ禍の毎日の中でも感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切にしていきたいと強く思います。

ウージの唄

ウージの小唄 ただ静かに響く夏の午後
あぜ道を歩く足を止めて 遥か空を見上げた
この島に注ぐ陽の光は 傷跡を照らし続ける
あの悲しみをあの過ちを 忘れることなかれと

この道が赤く染まった日の空はあまりにも高く
彼らの祈りも神様には届かなかったのでしょうか

それでもウージは唄う「憎むより愛せ」と
生きることの喜びを唄う

南の島の小さな島 こんなにも美しいのは
命の喜びを唄う あなたが居るから

少女は泥だらけの素足で この道を歩きました
大切な人たちを守る為 鉄の雨に打たれました

それでもウージは唄う「憎むより愛せ」と
悲しみの上に立ち 強く優しく 誇り高くあれと唄う
風の中静かに生きることの喜びを唄う

※ウージ 沖縄の方言で「サトウキビ」



令和3年 7月行事予定

日	曜	行 事
1	木	期末考査 学校環境衛生検査
2	金	学年集会 いじめ問題対策委員会 第2回PTA役員会 第2回PTA常任委員会
3	土	進研模試(3年) 進路マップ(3年) 進研模試(1・2年)
4	日	ビジネス文書実務検定試験
5	月	語の日 非行薬物乱用防止教室
6	火	クラスマッチ(3年)
7	水	クラスマッチ(2年) 校納金引落
8	木	クラスマッチ(1年) 壮行会
9	金	性と生に関する教育講話 就職模試(3年)
10	土	土曜課外(3年) 食物調理技術検定 全国高等学校野球選手権愛媛大会
11	日	
12	月	交通安全教室
13	火	40分授業
14	水	水①～⑤限授業 各種委員会
15	木	校内漢字テスト④ 木①②限授業+③④限クリーン愛媛運動(雨天時:金①～④限40分授業)
16	金	前日、クリーン愛媛運動を 実施済の場合→金①～④限の40分授業 未実施の場合→木①②限授業+③④限クリーン愛媛運動 (ただし、雨天時:木①～④限の40分授業)
17	土	土曜課外(3年) 被服製作技術検定(和服)
18	日	
19	月	月①②⑤⑥限の40分授業
20	火	大掃除 終業式 グループ結団式 HR活動 人権委員現地研修会
21	水	↑夏季セミナー・就職セミナー
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	↓
31	土	全統マーク模試(3年) 英語スピーチコンテスト・生徒研究発表県大会

保護者懇談会